

性能試験報告書

品名：片流れ持ち出しガラス手摺
(アルミニウム合金製手すりのパネルの等分布荷重試験)

依頼者：株式会社 カネヒデ

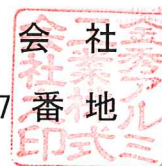
神奈川県相模原市田名塩田1-14-8

発行日：2017年12月8日

金 秀 ア ル ミ 工 業 株 式 会 社
沖 縄 県 西 原 町 字 掛 保 久 217 番 地

TEL: (098) 835 - 8100

FAX: (098) 835 - 8106



1. 試験名称

アルミニウム合金製手すりのパネルの等分布荷重試験

2. 試験方法

準拠規格 : 一般財団法人ベターリビング(以降、「BLJ」) 優良住宅部品性能試験方法書(墜落防止手すり)に定める性能試験方法に準じて行った。
 《パネルの等分布荷重試験:BLT SR-24》
 加力材 : 荷重袋(主材:海砂5kg=49N)
 測定装置 : 変位計(容量: 100mm、感度:0.01mm、非直線性:0.1%/F・S)
 試験方法 : 図1 参照

3. 試験体

品 名 : 片流れ持ち出しガラス手摺
 寸 法 : W1,360mm×H1,200mm(パネル部:1,360mm×1,147mm)
 ガラス : 合わせガラス(FL3+TG5mm)
 主要部材質 : アルミニウム合金(A6063-T5)
 製作会社 : 株式会社 カネヒデ
 試験体図 : 図3、図4 参照

4. 該当基準

水平荷重		判定基準
N/m	kgf/m	
1,950	199	1,950N/mに対してパネルの取付け部等に破損がないこと。

5. 試験結果

荷重 P (N/m ²)	支柱 δ 1 (mm)	支柱 δ 2 (mm)	破損状況
1,950	16.2	12.7	異常なし

6. 試験場所

位 置 : 金秀アルミ工業株式会社 風洞試験室
 (〒903-0204 沖縄県中頭郡西原町字掛保久217番地)
 担 当 者 : 品質保証・開発部 品質保証課 大城智貴
 期 間 : 2017年 12月 8日

7. 試験記録

表1. 試験記録

荷重 P (N/m ²)	パネル δ 1 (mm)	パネル δ 2 (mm)	破損状況
1,950	16.2	12.7	異常なし
(最大荷重) 3,172	72.2	60.4	ガラスパネルの脱落

参 照 : 表1、図2、写真1～写真6
 パネルのたわみ : $\delta 1 = DG02 - (DG01 + DG03) / 2$
 $\delta 2 = DG02 - (DG04 + DG05) / 2$

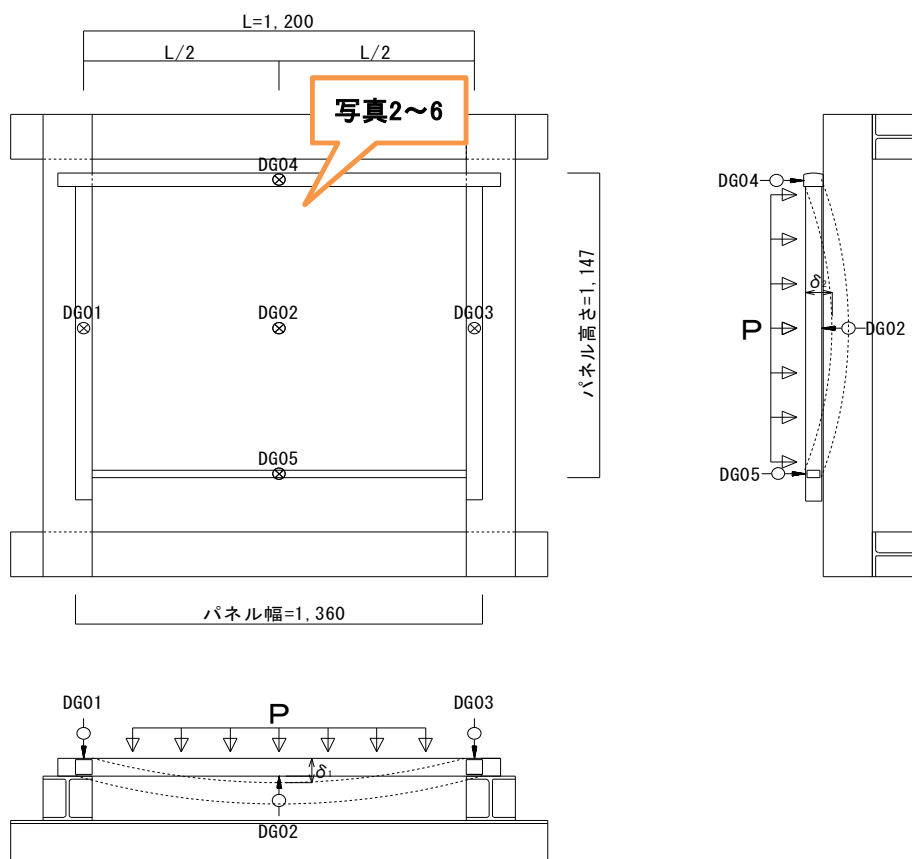
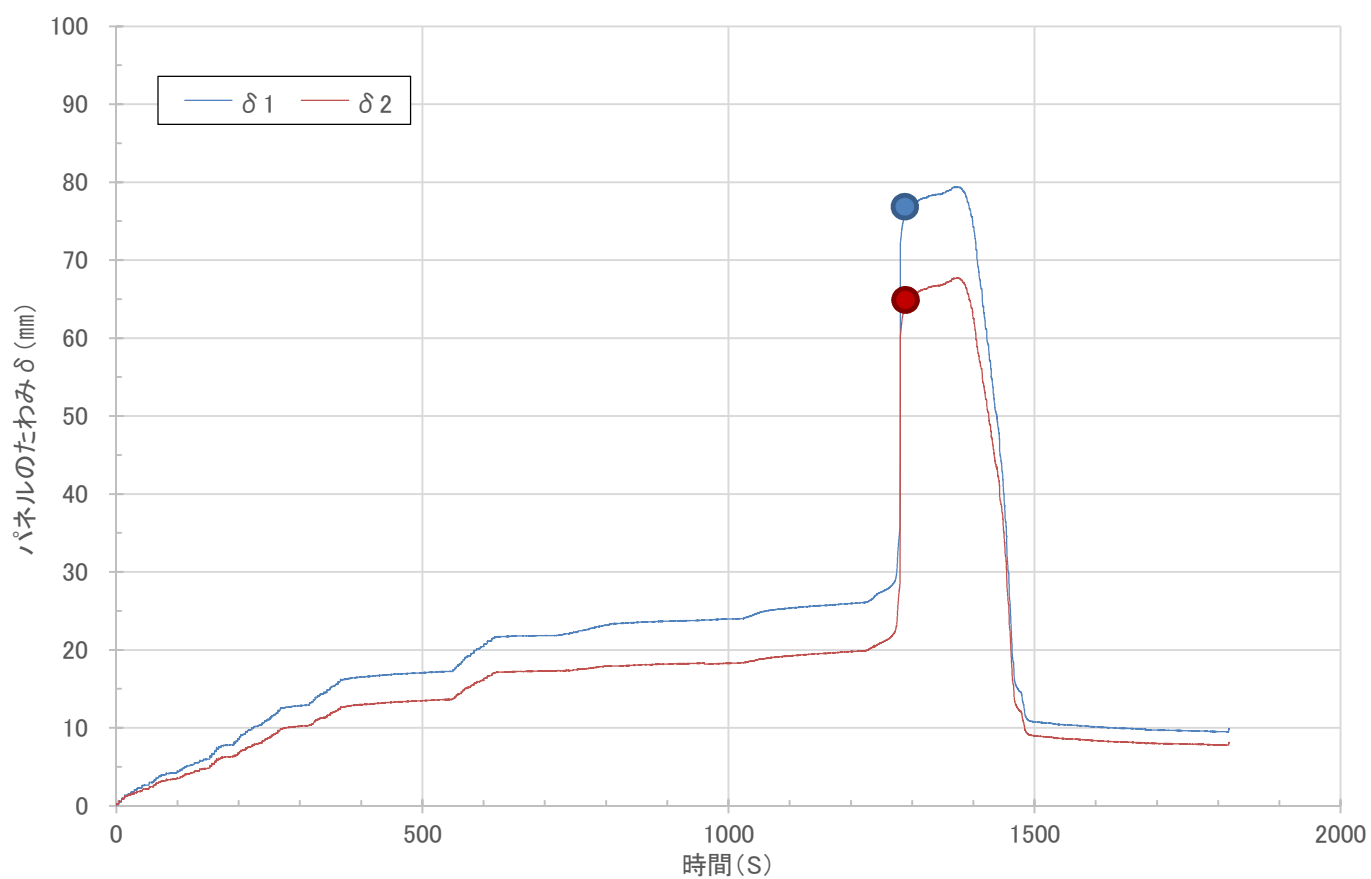


図1. 試験方法



○は最大荷重位置を示す。

図2. 時間-パネルのたわみ曲線



写真1 試験体の状態

 $P=1,950\text{N/m}^2$

パネルの破損なし



写真2 破損の状態

 $P_{\text{max}}=3,172\text{N/m}^2$

ガラスパネルの脱落



写真3 破損の状態

 $P_{\text{max}}=3,172\text{N/m}^2$

ガラスパネルの脱落



写真4

破損の状態

$P_{max}=3,172\text{N/m}^2$
ガラスパネルの脱落

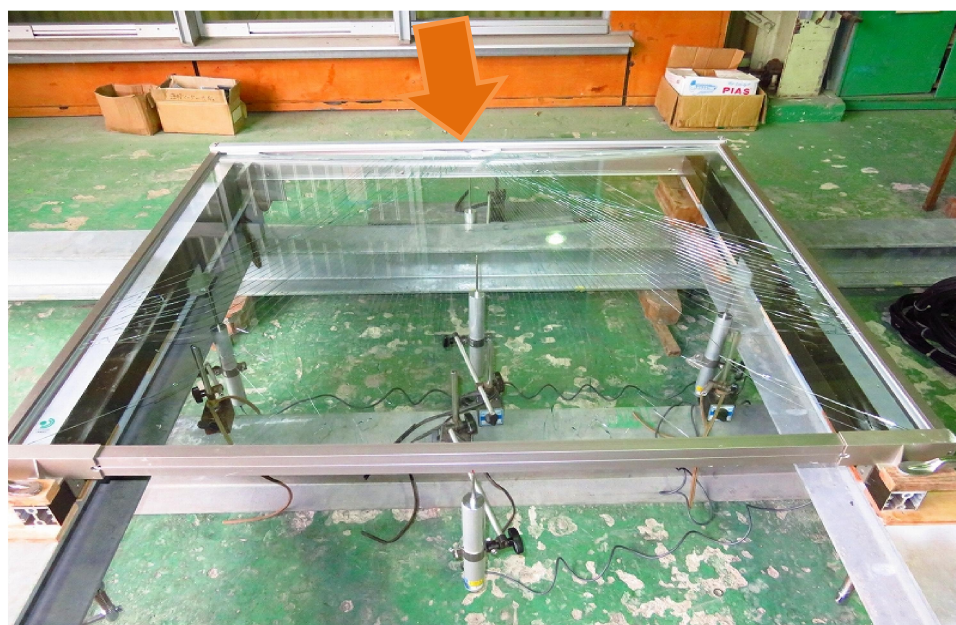


写真5

破損の状態

$P_{max}=3,172\text{N/m}^2$
ガラスパネルの脱落



写真6

破損の状態

$P_{max}=3,172\text{N/m}^2$
ガラスパネルの脱落

単位: mm

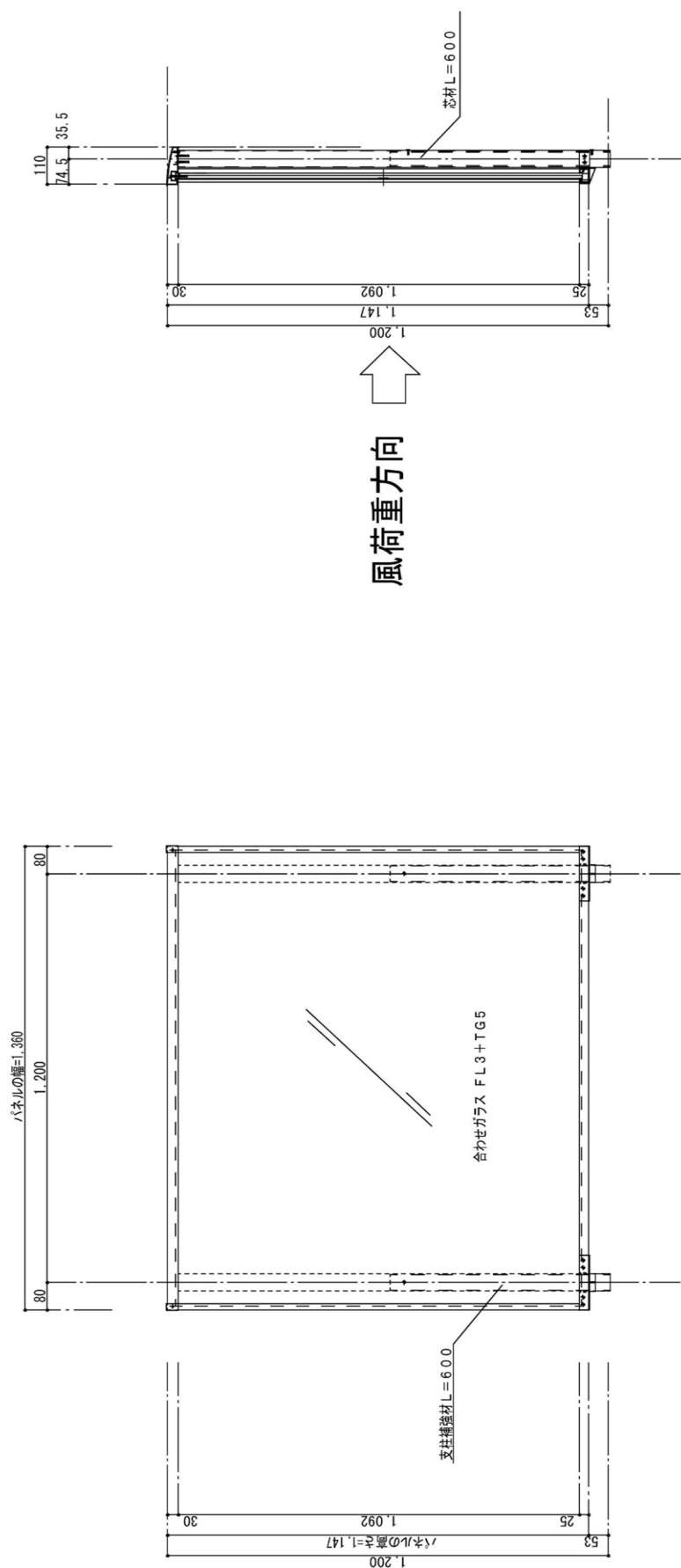


図3. 試験体 姿図

